

中国怪奇小説集

凡例

岡本綺堂

青空文庫

一、この一卷は六朝・唐・五代・宋・金・元・明・清の小説筆記の類から二百二十種の怪奇談を抄出した。敢て多しというではないが、これに因つて支那のいわゆる「志怪の書」の大略は察知し得られると思う。

一、この一卷を成したのは、単に編者の獵奇趣味ばかりでない。編者の微意は本文中の「開会の辞」に悉つくされているから、ここに重ねて言わない。

一、訳筆は努めて意識を避けて、原文に忠ならんことを期した。しかも原文に拠よればとかくに堅苦しい漢文調に陥るの弊へいあり、平明通俗を望めば原文に遠うざかるの憾うらみあり、その調和がなかなかむずかしい。殊に浅学の編者、案外の誤訳がないとは限らない。謹んで識者の叱正まを俟まつ。

一、同一の説話が諸書に掲出されている例は少なくない。甲に拠よるか、乙を探さぐるか、時代の先後によるか、その採択に迷う場合もしばしばあつたが、それは編者が随意に按排あんぱいすることにした。

一、支那には狐、鬼、神仙の談が多い。しかも神仙談は我が国民性に適しないと見えて、比較的によく輸入されていない。したがつて、この集にも神仙談は多く採らなかつた。

昭和十年九月、
古中秋無月の夕

岡本綺堂

青空文庫情報

底本：「中国怪奇小説集」光文社文庫、光文社

1994（平成6）年4月20日第1刷発行

1999（平成11）年11月5日第3刷発行

※校正には、1999（平成11）年11月5日3刷を使用しました。

入力：tatsuki、門田裕志

校正：小林繁雄、もりみつじゅんじ

2003年7月31日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

中国怪奇小説集

凡例

2020年 7月17日 初版

奥 付

発行 青空文庫

著者 岡本綺堂

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>